

科目名	スポーツと医学	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			全学科 □必修 ■選択
			学科 □必修 □選択
英文表記	Sports and Medicine	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	みなと しょうさく	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	湊 昭策	修得単位	2単位
授業のテーマ	様々なスポーツに対する見方、楽しみ方をいろいろな角度から検討できるようになる。		
到達目標	スポーツ医学を通じてスポーツを考えることにより各プレイヤーの動きを楽しめるようになる(分析能力の向上)。いろいろなスポーツに興味を示せるようになる。		
授業概要	授業する者と受ける者が、さまざまな考え方を述べ合いながら、物の考え方をいろいろな角度により検討する。		
授業計画			
第1回	これから話すこと ～スポーツという言葉、スポーツと医学との係わり～		
第2回	スポーツにおけるルール ～ルールの必要性和歴史、決め方と公平性～		
第3回	ドーピングについて		
第4回	東京オリンピックに向かって		
第5回	スポーツ医学というジャンル		
第6回	スポーツ生理学とバイオメカニクス ～栄養とトレーニング～		
第7回	スポーツ医学の実践 ～筋肉と骨～		
第8回	スポーツ医学と実践 ～筋肉と関節～		
第9回	スポーツ医学と実践 ～股関節と体幹の役割～		
第10回	スポーツ医学と実践 ～スポーツと外傷～		
第11回	スポーツ医学と実践 ～スポーツと傷害～		
第12回	スポーツ医学と実践 ～小児期(発達期)と女性のスポーツ障害～		
第13回	障がい者のスポーツ ～パラリンピック、デフリンピック、スペシャルオリンピックス～		
第14回	秋田県におけるスポーツの現状		
第15回	総括		
第16回	筆記試験		
授業時間外の学習	スポーツを見ながら、また指導しながら一つ一つのプレーを分析する能力を培う		
履修条件 受講のルール	スポーツをしている(指導も含め)、これからしようとする者、スポーツに興味がある者		
テキスト	特になし		
参考文献・資料	特になし		
成績評価の方法	筆記試験		
オフィスアワー	授業中のディスカッション、または授業前後		
成績評価基準	平成28年度(2016)以降入学した学生 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 平成27年度(2015)以前に入学した学生 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合、試験を受けることができません。		
学生へのメッセージ	授業は聴くのではなく参加することが大切です。興味を持って参加して下さい。 人はそれぞれ立場によって違う考えを持っています。他人の物の考え方を理解することが大切です。		